

Mizuho Daily Market Report

2024/12/9

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.09	150.00	▲0.10	+0.23
EUR	1.0582	1.0568	▲0.0018	▲0.0009
AUD	0.6430	0.6391	▲0.0062	▲0.0121
SGD	1.3388	1.3427	+0.0038	+0.0032
CNY	7.2584	7.2717	+0.0129	+0.0250
MYR	4.4157	4.4177	▲0.0095	▲0.0298
THB	33.96	34.07	▲0.27	▲0.23
IDR	15848	15850	▲10	+5
PHP	57.74	57.75	▲0.14	▲0.89
INR	84.68	84.70	▲0.04	+0.20
VND	25385	25385	▲7	+39

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.153%	▲2.3 bp	▲1.6 bp
日本(10年)	1.060%	▲1.1 bp	+1.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.108%	▲0.3 bp	+2.0 bp
オーストラリア(5年)	3.871%	▲0.7 bp	▲10.4 bp
シンガポール(5年)	2.671%	▲0.3 bp	▲4.6 bp
中国(5年)	1.613%	+0.5 bp	▲5.0 bp
マレーシア(5年)	3.564%	+0.0 bp	▲3.0 bp
タイ(5年)	2.059%	▲2.0 bp	▲1.3 bp
インドネシア(5年)	6.866%	+1.0 bp	+10.9 bp
フィリピン(5年)	5.780%	+0.7 bp	▲5.9 bp
インド(5年)	6.681%	+6.6 bp	+0.1 bp
ベトナム(5年)	2.110%	+1.0 bp	+4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,642.52	▲0.3%	▲0.6%
N225(日本)	39,091.17	▲0.8%	+2.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,977.78	+0.5%	+3.6%
ASX(オーストラリア)	4,543.98	▲0.4%	+0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,796.16	▲0.7%	+1.5%
SSEC(中国)	3,404.08	+1.0%	+2.3%
SENSEX(インド)	81,709.12	▲0.1%	+2.4%
JKSE(インドネシア)	7,382.79	+0.9%	+3.8%
KLSE(マレーシア)	1,613.25	▲0.1%	+1.2%
PSE(フィリピン)	6,729.14	+0.6%	+1.7%
SETI(タイ)	1,451.96	+0.1%	+1.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,270.14	+0.2%	+1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	286.34	▲0.0%	▲0.2%
金	2,633.37	+0.1%	▲0.4%
原油(WTI)	67.20	▲1.6%	▲1.2%
銅	9,011.91	+0.6%	+1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.80	—	151.00
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6335	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2360	—	7.3090
USD/INR	4.4100	—	4.4730
USD/THB	33.70	—	35.15
USD/IDR	15800	—	16000
USD/PHP	57.65	—	58.95
USD/VND	84.30	—	84.90
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は150円前半でオープン。米国時間に発表される米11月雇用統計の結果発表を前に様子見ムードが拡がり、動意に欠ける展開が続いた。ただ、仏政局不安が後退したことで対ユーロでドル売りが進み、ドル円もそれにつられ149円台後半まで下落し、海外時間へ渡った。アジア通貨はまちまちな動き。インドでは今年最後の金融政策会合が開催され、市場の事前予想通り政策金利据え置きかの決定となった。

海外市場のドル円は150円台前半でスタート。米雇用統計の結果発表を控えたポジション調整の動きや、米金利の上昇を背景に150円台後半まで上昇。その後は小幅反落し、150円台前半でNYオープン。朝方に発表された米11月雇用統計では、非農業部門雇用者数変化指数は予想を上回ったものの、失業率が予想以上に悪化した事が懸念され、発表後は米金利の低下に伴い、149円台前半まで売られる。しかし、続いて発表された米12月ミシガン大学消費者マインド指数が予想を上回った事や、構成項目の1年先の期待インフレ率も予想以上に伸びを見せた事を受け、149円台後半まで買い戻され、午後はドルの買い戻しが続き150円ちょうど付近でクローズ。

【金利】

前週末の米10年債利回りは小幅に低下。NY時間に発表された米雇用統計は市場予想の結果となったが、前月からの反動の期待もサポートとなり米10年債利回りは上昇で反応。引けにかけては買戻しが入り、結局前日比▲2.3bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値重い値動きを予想。米雇用統計は市場期待通り前月の天候被害からリカバーする内容となったものの、失業率の悪化は12月FOMCでの利下げをほぼ確実視させる材料となった。加えて12月BOJでの利上げ観測も減退しておらず、ドル円相場は上値の重い状況が継続すると予想。

【本日の予定】

(日本) 10月 国際収支・経常収支
(日本) 11月 景気ウォッチャー調査
(日本) 11月 銀行貸出動向
(日本) 3Q GDP(確)
(日本) 輪番 1-3y、5-10y、25y超
(アジア) 11月 インドネシア 消費者信頼感指数
(アジア) 11月 タイ 消費者景気信頼感
(アジア) 11月 中国 CPI / PPI
(アジア) 11月 中国 新規人民元建て融資 / 資金調達総額
(アジア) 11月 韓国 対家計銀行貸出合計
(欧州) 10月 愛 鋳工業生産
(欧州) 11月 愛 BNPパリバ 不動産建設業PMI
(欧州) 12月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
(欧州) 12月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)
(米国) 10月 卸売売上高 / 卸売在庫(確)
(米国) 11月 NY連銀1年インフレ期待